

第5回総合計画審議会第3部会 意見概要

資料 1 - 2

日時：平成18年8月23日（水）午前9時～12時 第3委員会室

事務局対応案

- 1. 素案修正
- 2. 素案どおり
- 3. その他

| 項目 | ページ | 番号 | 委員発言内容 | 事務局対応案 | 修正案及び修正をしない理由等 |
|--------------------|-----|----|---|--------|---|
| 6 障害のある人の自立支援 | | | | | |
| (現況と課題) | 149 | 1 | 下から2つ目の で、「自閉症等の発達障害者に対し、乳幼児期から成人期までの一貫した支援が必要」の部分は、成人期までと限定せず、「生涯にわたって」といった表現がふさわしいのではないか。 | 1 | 修正する。 |
| | 149 | 2 | 一番下の で、「ユニバーサルデザインの考え方に立ったまちづくり」とあるが、施策がない。 | 1 | P151(3) 啓発・広報活動の推進の取組みをユニバーサルデザインの視点で進める。 また、ユニバーサルデザインの考え方に立ったまちづくりとして、8地域保健福祉の充実の中で記載したいと考えており、以下のとおり修正を行う。 ・ P 155 一番下の を修正 ・ P 156 (2)の2つ目の を修正 ・ P 157 (2) を修正 |
| | 149 | 3 | 障害のある人の個性と能力を社会に貢献するというアプローチをこれから考えていくんだというニュアンスがほしい。 | 1 | 5つ目の を修正する。 |
| | 149 | 4 | 障害のある人の自立支援には、家族や地域の支援が必要。障害者の能力を發揮しつつ、共に生きるということがベースになると思うので、少し表現を工夫してほしい。 | 1 | 2つ目の を修正する。 |
| | 149 | 5 | 4つ目の で、スポーツ・レクリエーションについての課題に対する施策がない。 | 1 | 4つ目の を修正する。 併せて、P 150 (1) 地域生活の支援を修正する。 |
| | 149 | 6 | 障害者の中に水俣病が含まれるのであれば、水俣病は大きな問題であり、記載が必要ではないか。 | 3 | 障害に至る原因としての疾病は多数あるため、個々の病名記載は困難である。 (水俣病の記載箇所については検討中) |
| | 149 | 7 | 下から3つ目の の記載で、説明が足りずよくわからない。また対応する施策の記載がないので、施策があれば追加記載を。 | 1 | 下から3つ目の を修正する。 施策については、(2) 雇用促進と就労支援に対応している。 |
| | 149 | 8 | 下から3つ目の の記載で、通所授産施設という名称は今後なくなる見込みであるが、ここにいれてよいのか。 | 2 | 既存の施設については5年間の移行経過措置期間があり、順次移行することとなる。経過措置期間であるので修正なしとしたい。 |
| | 149 | 9 | 2つ目の で、障害者数を入れる必要があるのか。 | 1 | 2つ目の を修正する。 |
| (1)地域生活の支援体制の充実 | | | | | |
| 保健・医療の充実 | 150 | 10 | 車いす身体障害者の健康診査を削除し、精神障害者への取組みをいれてはどうか。 | 1 | 修正する。 |
| 7安心なくらしの保障 | | | | | |
| (現況と課題) | 152 | 11 | 援助に関する取組みの記載が不足しているように感じるが、行政として最低限の保障をするということであればこれでやむを得ないかもしれない。現況と課題に書き込むことで流れるのではないか。 | 1 | 2つ目の を修正する。 |
| (1)自立に向けた支援 | | | | | |
| 援助を必要とする人への支援 | 153 | 12 | 「さまざまな問題を抱え、援助を必要とする女性」の記載で、女性だけではないのでは。 | 1 | DV被害者は、主に女性という視点から「主に女性」とう表現としたい。 |
| | 153 | 13 | P 152の現況と課題では「売買春」とあり、P 153(1)では「売春」と表記されているので、統一を。 | 1 | 売春と表記統一し、(1) の標記を修正する。 |
| | 153 | 14 | 売買春やDVで、現況と課題の記載と施策がばらばらで違和感がある。 | 1 | (1)を修正する。 |
| (2)各種給付制度の運営 | | | | | |
| 国民健康保険制度の適正な執行 | 153 | 15 | 施策としてのつっこみが足りない。どこまで行政がやれるのか、というのはあるが、保障として大きなものであり、もう一步踏み込んだものを検討できないか。 | 1 | P 153の を修正する。 |
| 国民年金制度の周知・広報 | 153 | 16 | 同上 | 1 | 施策の名称と取組みの内容の記載を修正する。 (P152施策の体系とP153施策展開の2箇所を修正) |
| (3)住宅セーフティネット機能の向上 | | | | | |
| 公営住宅の整備 | 154 | 17 | 市営住宅の建て替えの促進とあるが、手段を建て替えに限定し、リフォームや借り上げは考えていないのか。 | 1 3 | リフォームは実施予定であり、表現を修正する。 借り上げは今後の課題として検討していきたい。 |
| 8 地域保健福祉の充実 | | | | | |

| 項目 | ページ | 番号 | 委員発言内容 | 事務局対応案 | 修正案及び修正をしない理由等 |
|-------------------------|-----|----|---|--------|---|
| (現況と課題) | 155 | 18 | 1つ目の で、女性の社会進出が家庭や地域での育児・介護に関わる相互扶助機能が低下の原因となっているような表現であり、修正を。 | 1 | 1つ目の を修正する。 |
| | 155 | 19 | 1つ目 で、家庭や地域での育児・介護に関わる相互扶助機能の低下に対応する施策がない。 | 1 | 施策は、P156(1) 地域保健福祉活動の推進に対応している。 現況と課題においても対応がわかるような記載を加えることとし、1つ目の を修正する。 |
| | 155 | 20 | 1つ目の で、多様化・高度化するニーズへの対応とあるが、そうではなく一人ひとりに対応するニーズ、ということではないか。 | 1 | 1つ目の を修正する。 |
| | 155 | 21 | 2つ目の の「今後も市民生活の中にボランティアの心の浸透を図っていく必要がある」で、ボランティアは自主的な活動で行政はそれを支援するものであるのに、記載は行政が主導するニュアンスがある。 | 1 | 2つ目の を削除する。 P156(1) に、市民のボランティア活動を支援する表現を加える。 |
| | 155 | 22 | 3つ目の で、保健福祉関連の電算システムや情報ネットワーク化の施策がない。この項目は削除してもよいのではないか。 | 1 | P68 3(1) と において情報関連の記載をしているため、3つ目の を削除する。 |
| (1)地域で助け合い支え合う保健福祉活動の推進 | 155 | 23 | 地域保健福祉活動の推進と 福祉ボランティア活動の推進は並列の記載でよいのか。地域福祉活動は住民一人ひとりが自主的に行うものであるが、ボランティアに依存するような感じがある。 | 1 | 福祉ボランティア活動の推進を 保健福祉活動の推進の中に取り込んで表現することで、地域で支え合う活動の重要性を強調することとしたい。 |
| 福祉ボランティア活動の推進 | 156 | 24 | 福祉ボランティアの「福祉」は、あえてしているのか。 | 1 | 上記により、福祉ボランティア活動の推進は削除する。 |
| (2)保健福祉サービス体制の充実 | | | | | |
| サービス利用者の権利保障 | 157 | 25 | 福祉サービス利用の時に社協でやっている地域福祉権利擁護事業をいれてはどうか。 | 1 | ご意見のとおり修正する。 |
| 9みどり豊かな居住環境 | | 27 | 第2章の再掲でもよいが、ここに環境に関するものを入れてはどうか。 | 2 | ここではいろいろ盛り込むより狭義の「住まいの環境づくり」と「みどりの街並みづくり」に限定したほうが、ねらいが明確になると考えられることから、こうした取組みは各分野において記述することとしたい。 |
| | | 28 | ごみに関する記載を入れてはどうか。 | 2 | |
| | | 26 | 川沿いの景観など、水に関する記載を。P75にあるが、まちづくりの視点・ゆたかな居住環境の視点から、この項目においても必要ではないか。 | 2 | 都市景観は都心部、住宅街、田園、海、山など市域全体に関係するため、P73で都市景観に関する全般的な記載をしている。 また、上記27・28と同様、狭義の居住環境に限定したほうがよいと考えられることから、個別に記載しないこととしたい。 |
| (現況と課題) | 158 | 29 | 2つ目の で、「良質な住宅」の表現の検討を。 | 1 | 内容を修正する。 |
| | 158 | 30 | 将来空き地が増えた場合、単なる宅地整備は難しいと思うが、どうすべきと考えるのか。 | 3 | 地域の現状や特性を踏まえた中で導入すべき機能を検討し土地利用を促進する。 |
| (1)ゆとりの居住環境 | 159 | 31 | 住宅のリフォームや建て替えは、能動的な取組みなのか。受動的なものなのか。 | 3 | 素案を修正する方向で、現在検討中。 |
| 良好で安心な住まいづくり | 159 | 32 | 「良質な住宅供給」の表現の検討を。 | 1 | 内容を修正する。 |
| | 159 | 33 | 勤労者への住宅融資の支援で、融資は勤労者に限るのか。 | 1 | 内容を修正する。 |
| 田園集落の活性化 | 159 | 34 | 田園集落を特記しなくてもよいのではないか。山間地の集落などいろんな体系の集落があり、それに調和した住宅があるのではないか。 | 2 | 広大な田園は新潟市の特徴であり、ほとんどの集落が田園の中にあり、誰もがイメージしやすくアピール性が高いことから、その象徴として「田園集落」「田園住宅」とした。 山間地についても広い意味での田園(緑の多い郊外)と捉えることもできると考えており、山間地の集落を排除するものではなく、山間地に調和した特徴をもった住宅の整備が必要と考えている。 |
| 良好な居住環境づくり | 159 | 35 | 「優れた居住環境づくり」の表現の検討を。 | 1 | 表現を修正する。 |
| (2)みどりの街並みづくり | 160 | 36 | 駅や空港など、新潟が花のまちだと意識できるようなものがない。もう少し強く打ち出していく必要があるのではないか。 | 2 | 事業を進めるにあたって、委員の意見も取り入れ推進したいと考えており、素案は修正しないこととしたい。 |

| 項目 | ページ | 番号 | 委員発言内容 | 事務局対応案 | 修正案及び修正をしない理由等 |
|-----------------|-----------|----|--|--------|---|
| 10快適で安全な生活基盤づくり | | | | | |
| (現況と課題) | 161 | 37 | 政令市移行後に新潟市が管理することとなる国道や県道などについて、現況と課題と施策に記載してはどうか。 | 2 | 県から引き継ぐ国道・県道の整備については、P116都市像 4(3) 幹線道路の整備で記載しており、ここでの記載はしないこととしたい。 |
| | 161 | 38 | 1つ目と3つ目の は関連があり、2つ目と下から4つ目の も関連がある。整理が必要。 | 1 | 1つ目と3つ目の についてはひとつにまとめて整理する。 2つ目と下から4つ目の は除雪対策と狭隘道路の解消という趣旨が異なることからまとめて整理はしない。 |
| | 161 | 39 | 5つ目の で、違法駐車の問題に対する施策がない。 | 1 | (2) 違法駐車の問題を追加する。 |
| | 161 | 40 | 8つ目の で、隔月による水道料金徴収に対する施策がない。 | 1 | (3) 需要者サービスの充実に含まれるため、細項目の表現を修正する。 |
| | 161 | 41 | 4つ目の で、高齢者の事故の増加があるが、高齢者が事故に遭うのが増加しているのか、事故を起こすのが増えているのか、わからない。また、この課題に対応する施策がない。 | 1 | 2つ目の を修正する。 (2) に追加記載する。 |
| (1)身近で快適な交通の確保 | 163 | 42 | から まで羅列されている感がある。課題と関連させてまとめてはどうか。 | 1 | 現況と課題、施策体系、細項目の内容を修正する。 |
| | 163 | 43 | (1)には道路維持管理も含まれていることから、タイトルも変えたほうがよい。 | 2 | 1維持管理を含めたものとして、この項目名としており、あまり長いセンテンスでは、かえって趣旨が散漫となるため、素案のとおりとする。 |
| | 163 | 44 | 河川交通は今後重要になってくるが、ここに記載すべきか、検討を。 | 2 | 河川交通については、まだ明確な方向性がないため、基本計画での記載は難しい。 なお、舟運の活用については、都市像 とにおいて項目を追加している。 |
| 自転車利用環境の整備 | 163 | 45 | 「河川沿いなど」とあるが、河川に限らずもっと整備してほしい。 | 1 | 修正する |
| ゆとりと安心のみちづくり | 163 | 46 | 「コミュニティ道路」とは？ | 1 | 説明を加える |
| 生活交通の確保 | 163 | 47 | 区バスにより区内の交通は確保できるだろうが、隣の区にいくときや既存のバス路線との関連がない。車をもたない人が安心できるような施策がみえてこない。快適とまでいなくても最低限の交通の確保は必要ではないか。 | 1 | 追加記載する。 |
| 道路維持管理の効率化 | 164 | 48 | 「特に社会的影響の大きい橋梁」とは？ | 1 | 修正しわかりやすくする。 |
| (2)交通安全の推進 | 164 | 49 | 交通安全施設の整備に関する細項目の追加を。ソフトは にあるが、交通安全の小項目があるのだからソフトとハードの両方がこの小項目内にあるとよい。 | 2 1 | 交通安全施設の整備については、安心・安全な道路整備の一部であることから、(1) ゆとりと安心のみちづくりの中で修正・加筆することにより、このままソフト事業とハード事業を分けて整理したい。 |
| | 164 | 50 | (1)に意識の普及があるが、個人の意識だけでなく防止システムの充実などの視点も必要ではないか。 | 2 | 防止システムとしては交通安全施設整備が考えられるが、P163(1)にその施策が記載されているため、ここでの記載はしないこととしたい。 |
| (3)上下水道の充実 | | | | | |
| お客様サービスの充実 | 165 | 51 | ・「お客様」というのは、姿勢はわかるが、突如印象がある。 ・終始一貫「市民と共同で。」を柱として整合性をとってきているのに、あえてここで、「お客様の視点に立って・・・。」ということが必要なのか？ | 1 | 項目の名称を修正する。 (3)の の記載も併せて修正する。 |
| 水洗化の普及促進 | 165 | 52 | 細項目の説明の表現がわかりにくい。 | 1 | わかりやすい表現となるよう修正する。 |
| その他 | | 53 | ユニバーサルデザインとバリアフリーの使い分けの検討を。 | 3 | 使い分けを明確にし、編集の際に修正したい。 |
| | | 54 | ノーマライゼーション、マンパワー、DV、セーフティネットなどのカタカナ語が多い。注釈をつけるか、他の言葉に代替を。 | 3 | 編集の際に修正したい。 |
| | 155 ほか | 55 | マンパワーはヒューマンパワーである。 | 2 | 「ヒューマンパワー」は人間力という意味で使用されている例が多くあり誤解を生じかねないこと、またマンパワーは女性も含めた労働力として定着していることから、このままの表現としたい。 |
| | | 56 | ハザードマップについての記載はいらぬのか。 | 1 | P132都市像 1(4) 災害予防対策の充実に追加記載する。 |
| | | 57 | 再掲の位置づけは。 | 3 | わかりやすく工夫したい。 |
| | | 58 | 難しいと思うが、まちなかで休める公園があるとよい。 | 2 | 「みどりの街並みづくり」で表記しているため素案のとおりとする。 |